

平成25年度 事業報告

【公益目的事業】

公1	市民の健康福祉意識の醸成啓発事業、生きがいつくり支援や社会参加の促進に関する事業及び仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	240,822,532
		費用	243,757,157
		人件費	134,338,505
		物件費	109,418,652

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種講座の開催

広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及・啓発するために講演会を実施した。また、学習機会の提供を通じて、高齢者や高齢期以前の市民に対して、生きがいつくり支援や社会参加の促進を目的とした学習機会を提供した。

⑦ 意識啓発講演会	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			0	76,800
市民一人ひとりが心豊かに健康で共に生きる「豊齢化社会」を実現するために、本講演会を通じ、高齢社会の本格化した今日において、これからの高齢者の生き方についてのヒントを探った。				
◆開催日：平成26年3月1日				
◆テーマ：「実践！年金獲得術～健康長寿はこんなにお得～」				
◆参加者：186人				
⑧ 学習機会の提供				
(1) せんだい豊齢学園公開講座	年6回	シルバーセンター	自主事業	
			194,500	120,000
「豊齢化社会づくり」への理解と豊齢学園の一端を紹介するため、学習内容を一般市民にも公開した。				
①「中世の宮城」				
◆開催日：平成25年8月30日				
◆参加者：121人（一般62人、学園生59人）				
②「本当のマナーを学ぼう」				
◆開催日：平成25年9月27日				
◆参加者：105人（一般42人、学園生63人）				
③「平泉文化～世界文化遺産登録の意義～」				
◆開催日：平成25年10月7日				
◆参加者：173人（一般64人、学園生109人）				
④「子育てに生かす高齢者の知恵とパワー」				
◆開催日：平成25年10月28日				
◆参加者：94人（一般46人、学園生48人）				
⑤「民話を考える」				
◆開催日：平成26年1月31日				
◆参加者：115人（一般59人、学園生56人）				
⑥「伊達騒動」				
◆開催日：平成26年2月17日				
◆参加者：176人（一般116人、学園生60人）				

(2)	せんだい豊齡学園短期集中コース	年2期	シルバーセンター	自主事業	
				162,000	※
<p>2年制コースで開発した個々のテーマを、より専門性を持たせ、通年の学習機会には参加が難しい市民を対象に提供し、地域づくりや社会参加等の必要性の理解促進及び『豊齡化社会づくり』を担う人材育成を目的として実施した。</p> <p>①第1期「慶長遣欧使節出帆から400年」 ◆開催日：平成25年7月18日・19日 ◆参加者：延べ164人</p> <p>②第2期「ストレスをためないための解消法について ～いつまでも生き生きと～」 ◆開催日：平成26年3月5日・12日・19日 ◆参加者：延べ135人</p>					
(3)	せんだい豊齡学園夏期特別講座	年1回	シルバーセンター	自主事業	
				0	※
<p>子どもの夏休み期間を利用し、世代間交流のできるテーマを提供し、心豊かな生き方の創造に資する講座を開催した。</p> <p>「星空の楽しみ」 星空をテーマにしたコンサートと星空や天体现象を映像で学ぶ講演会を実施した。 ◆開催日：平成25年7月30日 ◆参加者：220人（一般137人、学園生83人）</p>					
(4)	ミドルライフセミナー	年3回	シルバーセンター	自主事業	
				72,500	73,608
<p>主に高齢期以前の市民を対象に、生きがいづくりや健康づくり、家族や地域社会との関わり等について考える機会を提供し、今後の人生を更に充実したものとするための意識啓発を図った。</p> <p>①はじめての安心安全山歩き ◆開催日：平成25年5月25日・6月1日 ◆参加者：延べ34人</p> <p>②やりたいことをやってみる生き方 ◆開催日：平成25年11月28日 ◆参加者：68人</p> <p>③そうだ、お金の上手な活かし方聞いてみよう ◆開催日：平成26年2月8日 ◆参加者：30人</p>					

※「㉠(1)せんだい豊齡学園公開講座」との共通経費

2 高齢者ボランティア等の人材養成

高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を社会に還元し、自身の生きがいづくりに加えて、地域社会づくりの重要な担い手となるよう、高齢者ボランティア等の人材を養成した。

㉠	せんだい豊齡学園事業	通年	シルバーセンター	自主事業	
				5,010,000	5,809,867
<p>高齢者向けに社会貢献に資する学習と相互交流の場を提供し、健康・生きがいづくりを支援しながら、豊齡化社会推進を担う人材の養成を図るため、2年制コースの「せんだい豊齡学園」を開設・運営した。</p> <p>◆期間：平成25年5月17日～平成26年2月24日（月・金曜日） ◆会場：仙台市シルバーセンター等 ◆受講生：総合生活コース1年 62人 総合生活コース2年 61人 ふるさと文化コース1年 72人 ふるさと文化コース2年 64人</p> <p>◆学習時間：年間90時間程度。普通講座のほか公開講座、館外学習等を実施した。 ◆学習内容：[総合生活コース] 現代社会の仕組みや現代文化への理解を深め、健康づくりや生きがいづくり活動を通して、仲間づくりや地域づくりのための知識や実践力を身につけ、地域における介護予防や生きがい支援等の社会貢献活動を担う人材を育成する。</p>					

【テーマ】健康づくり、介護予防実践、保健、心理、現代社会、園芸、文学・言語表現、社会貢献 他

[ふるさと文化コース]

身近なふるさとの歴史や文化についての学習を通して、地域文化の伝承活動や、地域交流活動ができる実践力を身につけ、積極的な社会貢献活動を担う人材を育成する。

【テーマ】郷土の歴史、郷土と文学、文化・民俗、文化財・芸術、社会貢献 他

- ◆被災者支援枠の設定： 東日本大震災を起因とする事由により、仙台市内の仮設住宅等入居者の支援対策として、平成24年度に引き続き各コース10名の「被災者支援枠」を設定し、受講料の免除を実施した。

① シニア学び合い講座	通年	シルバーセンター	自主事業	
			10,000	479,730
<p>せんだい豊齡学園修了生、せんだい豊齡ネットワーク会員及び地域で活動するシニア世代を対象に、フォローアップのための研修を行うとともに、広く一般にも呼びかけ、新たな活動団体の育成と社会参加の啓発を図った。</p>				
<p>①編み物ボランティア養成講座</p> <p>ア) ボランティア養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成25年9月12日・19日・26日 ◆参加者：延べ55人 <p>イ) ボランティア活動実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成25年9月25日 ◆参加者：10人 <p>ウ) 養成講座終了後の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扇町一丁目公園仮設住宅集会所でのサロン活動（全4回） ・「花は咲くコンサート」出演者とのコサージュ作り指導（全2回） 				
<p>②七夕飾り作成ボランティア体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成25年9月13日・17日・20日・27日 ◆参加者：延べ32人 				
<p>③シニアのケータイ安全教室メール入門編</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成26年1月28日・29日 ◆参加者：延べ58人 				
<p>④高齢者のための次世代ICT研究会</p> <p>高齢者のICT利活用事業を構築・提案していくため、外部有識者・関係団体等で組織される研究会を設立・開催した。</p> <p>ア) 第1回研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成26年1月29日 ◆講演：「高齢者の心と暮らしを支える次世代ICT」、「高齢者クラウド」 ◆発表：「東北福祉大学の被災者支援について」、「スマートスクールatせんだいについて」 <p>イ) 第2回研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成26年2月26日 ◆講演：「仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトの紹介」、「高齢者向けICT利活用例の紹介」 ◆発表：「NTTドコモの被災者支援活動について」、「ICTを用いた高齢者の見守り活動と情報機器の利用記録による認知症の早期発見に関する研究」 <p>ウ) 第3回研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成26年3月27日 ◆講演：「国連防災世界会議・仙台2014について」 ◆発表：「被災地健康運動支援情報ネットワーク仙台みやぎの活動について」、「仙台シニアネットワーククラブ紹介」、「せんだい豊齡ネットワークの紹介と活動状況」、「テクノスジャパンが考えるICTを活用したこれからの在宅高齢者ケア」 				
<p>⑤パソコンはじめの一步</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成26年3月19日・20日 ◆参加者：延べ17人 				

3 ボランティア団体等の支援

高齢者のボランティア活動の継続・活性化を図り、地域で高齢者を支える仕組みづくりを促進するために、高齢者が主体となり活動を行っているグループを支援するとともに、地域高齢者を対象に活動を行っているボランティア団体を支援した。

⑦ せんだい豊齢ネットワーク支援	通年	シルバーセンター等	自主事業	
			0	1,163,295
<p>シニア活動団体のネットワーク組織である豊齢ネットの運営・活動について各種支援を行った。</p> <p>①交流サロン運営 ◆開室日数：209日</p> <p>②活動拠点の利用 ア) ふれあいコーナー ◆利用日数：218日 ◆利用者：12,304人 イ) 活動コーナー ◆利用日数：144日 ◆利用者：2,241人</p> <p>③会議・交流会の開催 ◆代表者会議：3回 ◆推進会議：10回</p> <p>④太白区役所シニアロビー作品展 ◆展示期間：平成26年2月25日～3月6日（3/1・2は除く） ◆内容：折り紙作品展示</p> <p>⑤ネットワーク全体活動 ア) ふれあい広場の開催 ◆開催回数：15回 ◆参加団体：豊齢ネット加入団体 延べ139団体 ◆来場者：延べ5,140人 イ) 仙台市高齢者生きがい健康祭交流広場 ◆実施日：平成25年10月5日 ◆場所：勾当台公園市民広場 ◆参加団体：豊齢ネット加入団体 3団体 ウ) せんだい豊齢ネットまつりの開催 ◆開催日：平成25年11月10日 ◆参加団体：豊齢ネット加入団体 20団体 ◆来場者：延べ1,700人 エ) 豊齢ネット・仙台フィルハーモニー管弦楽団協働コンサート「午後のひととき クラシックはいかが」 ◆開催日：平成26年1月10日 ◆入場者：275人 オ) 災害支援ボランティア「NPO法人社会還元センターグループわ」との協働事業 ◆開催日：平成25年7月2日～5日 ◆活動団体：豊齢ネット加入団体 4団体 ◆参加者：289人 カ) 災害支援ボランティア「こころあったか ひだまりコンサート」 ◆開催日：平成25年8月8日 ◆入場者：201人 キ) 災害支援ボランティア「こころ結び、歩み、輝く」語りとコンサート ◆開催日：平成26年3月13日 ◆入場者：273人 ク) 地域活動ボランティア ・昔あそび（5月・歴史民俗資料館） ・おりづる作製（7月・中央市場商業協働組合） ・七夕作製（8月・選挙管理委員会） ・昔あそび（9～11月・折立市民センター） ・昔あそび（1月・つつじがおかワイワイ冬まつり） ・昔あそび（2月・榴岡小学校）</p>				

④ 仙台市ボランティア団体等先導的 事業助成（ふれあいデイホーム） 説明受付審査等業務	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			52,693	52,693
<p>介護保険の要介護（要支援）認定を受けていない高齢者を対象に介護予防等の活動を行うボランティア団体（14団体）に対して、助成申請書類等の説明・受付・審査および研修会の開催等を実施した。</p> <p>①助成交付申請書・実施報告書等の説明・受付・審査 ②助成ボランティア団体の活動状況確認及び指導のための訪問調査 ③研修会の開催</p> <p>ア) 「地域で高める『減災の力』」 ◆開催日：平成25年7月11日 ◆参加者：30人（12団体）</p> <p>イ) 「利用者と従事者を守る もしも!?のための保険セミナー」 ◆開催日：平成26年1月22日 ◆参加者：26人（12団体）</p> <p>④仙台市ボランティア団体等先導的的事业助成審査会のための準備業務</p>				

4 高齢者等の総合相談

多様化・複雑化する高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、生活全般や専門的な問題に関する相談に応じた。

㉞ 高齢者に関する一般相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>◆相談日：343日 ◆利用者：518人（対前年度 469人減）</p>				
① 専門相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>①税務相談 ◆相談日：12日 ◆利用者：19人（対前年度 3人減）</p> <p>②法律相談 ◆相談日：48日 ◆利用者：113人（対前年度 39人減）</p> <p>③年金相談 ◆相談日：12日 ◆利用者：4人（対前年度 7人減）</p>				

※「8 仙台市シルバーセンターの管理運営事業」との共通予算

5 活動の発表の機会の提供

高齢者の生きがいがづくり支援の一環として、創作活動などの趣味やスポーツ活動の継続支援、活動意欲喚起のために発表機会を提供した。

㉞ シルバー創作展	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			155,000	1,183,575
<p>高齢者に芸術創作活動の発表の場を提供することにより、生きがいがづくりを支援するとともに、市民各層の高齢者に対する理解を深めていただくことを目的とした。</p> <p>また、1階アトリウムにて「ふれあい創作体験コーナー」と「世界にひとつだけの笑顔と願い事を星に書くコーナー」を実施し、子どもから高齢者まで気軽に楽しめる創作体験と世代間交流の場を提供した。</p> <p>◆展示期間：平成25年7月27日～8月1日（6日間） ◆部門：洋画・日本画・書・写真・工芸・手工芸 ◆出品数：319点（うち招待作家作品9点） ◆来場者：延べ3,214人</p>				

① 全国健康福祉祭 仙台市参加者等派遣業務	年1回	高知県（開催地）	受託事業	
			10,468,626	10,468,626
<p>高齢者の生きがい創造や社会参加、世代間交流を通じ、高齢者の自立や魅力ある長寿社会づくりの契機とすべく、厚生労働省、一般財団法人長寿社会開発センター及び開催自治体である高知県の共催により開催された「第26回全国健康福祉祭こうち大会」に仙台市選手団を派遣した。</p> <p>◆大会期間：平成25年10月26日～10月29日 ◆派遣種目：卓球等20種目 ◆派遣人員：152人（役員9人含む）</p>				

6 普及啓発イベントの開催

高齢者の生きがい・健康づくりや介護予防の必要性を普及啓発するイベントを開催し、参加者自身の生きがい・健康づくりを支援するとともに、新たな活動の契機を提供した。

⑦ 仙台市高齢者生きがい健康祭	4月～10月	勾当台公園市民広場等	自主事業（共催事業）	
			※	※
<p>活力ある高齢社会を目指し、日頃から積極的に活動している高齢者や団体を広く市民にアピールするとともに、スポーツや文化活動を通じて交流を図り、健康づくりや社会参加の機会を提供し、生きがいのある高齢社会の実現を目的とするイベントを仙台市・仙台市高齢者生きがい健康祭実行委員会・当事業団の3者共催により開催した。</p> <p>また、市民広場交流事業では、「ねんりんピック宮城・仙台2012」の開催報告としたステージ発表を取り入れたほか、「介護予防月間」のPRイベントとして、介護予防関連の企画も実施した。</p> <p>①競技種目交流大会 ◆期 間：平成25年4月6日～6月15日 ◆会 場：仙台市内体育館等 ◆競 技 数：18種目 ◆参 加 者：2,103人</p> <p>②市民広場交流事業 ◆開 催 日：平成25年10月5日 ◆会 場：勾当台公園市民広場 ◆来 場 者：8,000人</p>				
⑧ 介護予防月間実施業務	11月	シルバーセンター等	受託事業	
			299,105	299,105
<p>仙台市では介護予防の普及啓発活動を強化するため、11月を介護予防月間と定めた。これらの活動を広く市民に啓発するため、各関係機関や地域団体等と協同・連携し、講演会や体験イベント等を開催した。</p> <p>①せんだい豊齡まつり ◆開 催 日：平成25年11月10日 ◆会 場：シルバーセンター ◆内 容： ・ 講演「今からでも遅くない！めざそうアクティブシニアのばそう健康寿命」 講師：東北大学大学院医学系研究科教授 辻 一郎 氏 ・ 寸劇「水神」 ・ 体験！タブレット端末の楽しみ方 ・ 測定コーナー（血圧測定、骨密度測定、体脂肪測定、口腔機能測定） ・ 相談コーナー（口腔相談、栄養相談、健康相談、もの忘れ相談） ・ 地域包括支援センターコーナー ・ 新鮮野菜、手作り品の販売</p> <p>②チャレンジ！豊齡力アップ体験会 ◆開 催 日：平成25年11月19日 ◆会 場：福祉プラザ ◆内 容： ・ 講演「正しいリハビリは病気を予防し寿命をのばせる！あなたの健康法は間違っていますか？」 講師：東北大学大学院医学系研究科教授 上月 正博 氏 ・ 体験してみようノルディックウォーキング ・ 初めてのシェフ気分！男の健康クッキング！！ ・ 大人の美活ーメイクアップ講座</p>				

- ・ はじめての大正琴講座
- ・ アートレクリエーション体験ーコースターをこしえっと！！
- ・ シニアのためのスマートフォン入門講座
- ・ 来て見て笑って！演芸たまたまばこ
- ・ Let's Dance

◆来場者：延べ1,188人

◆外部講師・スタッフ：延べ166人

※仙台市高齢者生きがい健康祭は、仙台市から実行委員会へ交付される負担金にて開催した。

7 情報誌の発行

高齢者を中心とした広く市民に対して、健康福祉に関する意識啓発を図った。また、各種事業の参加者募集やシルバーセンターの紹介を行った。

㉞ 健康福祉情報誌 「げんき倶楽部 杜人」の発行	年12回	仙台市内各所で配布	自主事業	
			0	58,750
広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及啓発するために、関連テーマを取り上げた情報誌を発行し、豊齢化社会の実現に向けた情報の発信を行った。 ◆発行日：毎月末日 ◆発行部数：840,000部（A4冊子版70,000部×12回）				
㉟ シルバーセンターだより 「あばいん」の発行	年12回	仙台市内公共施設等で配布	指定管理事業	
			150,175	150,175
広く市民にシルバーセンターを周知するため、シルバーセンターだより「あばいん」を発行した。 ◆発行日：毎月1日 ◆発行部数：42,000部（A3判二つ折り3,500部×12回）				

8 仙台市シルバーセンターの管理運営事業

福祉団体等の活動活性化を図るための研修室等の貸出、高齢者等の健康保持増進を図るための温水プール等の提供、シルバーセンターの維持管理を行った。

㉞ ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供 センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業																									
			89,482,428	89,482,428																								
①ホール・研修室等の貸出 ◆貸出日数：343日 ◆対象：福祉団体及び福祉目的の催事 ◆利用状況：																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用件数（対前年度）</th> <th>利用人数（対前年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流ホール</td> <td>69件（7件減）</td> <td>8,874人（1,349人増）</td> </tr> <tr> <td>第1研修室</td> <td>243件（6件減）</td> <td>14,942人（940人増）</td> </tr> <tr> <td>第2研修室</td> <td>248件（14件減）</td> <td>11,364人（37人減）</td> </tr> <tr> <td>第3研修室</td> <td>297件（31件減）</td> <td>3,508人（110人増）</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>230件（24件減）</td> <td>2,600人（52人減）</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>198件（17件減）</td> <td>2,114人（651人減）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,285件（99件減）</td> <td>43,402人（1,659人増）</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	利用件数（対前年度）	利用人数（対前年度）	交流ホール	69件（7件減）	8,874人（1,349人増）	第1研修室	243件（6件減）	14,942人（940人増）	第2研修室	248件（14件減）	11,364人（37人減）	第3研修室	297件（31件減）	3,508人（110人増）	和室	230件（24件減）	2,600人（52人減）	会議室	198件（17件減）	2,114人（651人減）	合計	1,285件（99件減）	43,402人（1,659人増）
施設名	利用件数（対前年度）	利用人数（対前年度）																										
交流ホール	69件（7件減）	8,874人（1,349人増）																										
第1研修室	243件（6件減）	14,942人（940人増）																										
第2研修室	248件（14件減）	11,364人（37人減）																										
第3研修室	297件（31件減）	3,508人（110人増）																										
和室	230件（24件減）	2,600人（52人減）																										
会議室	198件（17件減）	2,114人（651人減）																										
合計	1,285件（99件減）	43,402人（1,659人増）																										
②温水プール・浴室・サウナの利用提供 ◆貸出日数：331日 ◆対象：60歳以上の高齢者及び障害者 ◆利用者：48,085人（対前年度335人増）																												
③センターの維持管理業務 ◆内容：市民が安全に利用できるよう、センターを良好な状態に維持管理した。																												

公2	市民の健康づくり支援に関する事業及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	185,876,820
		費用	186,059,512
		人件費	116,356,854
		物件費	69,702,658

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種教室の開催

生活習慣病や肥満の原因となる運動不足や不規則な食生活、要介護状態につながる運動機能の低下を予防・改善することを目的として、各種教室を開催した。

㉞ 高齢者運動教室					
<p>介護予防と健康寿命の延伸を目的に、高齢者運動教室（元気高齢者向け、体力に自信のない高齢者向け、後期高齢者向け）を実施するとともに、教室修了後は、市内の運動施設をはじめ地域の自主グループ等を紹介しながら運動の継続を支援した。</p> <p>また、元気高齢者に関しては、相互支援の啓発を行い、地域の健康づくりや介護予防運動の支援活動への橋渡しを行った。併せて、サポーターを積極的に事業へ活用することにより、その育成を図った。</p>					
(1)	高齢者運動教室	通年	シルバーセンター	自主事業	
				8,321,080	8,078,979
<p>①シニア元気あっぷ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：満60歳以上の市民 ◆実施回数：370回（10回×10コース×1期、9回×10コース×3期） ◆参加者：1,317人（延べ12,184人） <p>②はつらつ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：満80歳以上の市民 ◆実施回数：136回（10回×4コース×1期、9回×4コース×1期、8回×4コース×1期、7回×4コース×1期） ◆参加者：383人（延べ3,260人） <p>③楽しく運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：満80歳以上の市民、体力に自信のない満65歳以上の市民 ◆実施回数：37回（10回×1コース×1期、9回×1コース×3期） ◆参加者：102人（延べ943人） <p>④高齢者運動教室公開講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：一般市民 ◆開催日：平成25年7月25日 ◆参加者：187人 <p>⑤ふれあい広場でストレッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：概ね60歳以上の方 ◆実施回数：13回 ◆参加者：延べ121人 <p>⑥サロン活動</p> <p>ア) はつらつ・楽しく運動教室日帰り旅行会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：高齢者運動教室参加者および家族 ◆実施日：平成25年10月22日 ◆参加者：48人 <p>イ) はつらつ運動教室合同食事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：高齢者運動教室参加者および家族 ◆実施日：平成25年12月25日 ◆参加者：65人 					

	<p>⑦チャレンジ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：概ね50歳～65歳の市民 ◆実施期間：平成25年8月～平成25年9月 ◆実施回数：4回（4回×1コース×1期） ◆参加者：22人（延べ82人） <p>⑧チャレンジ運動教室プラス</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：概ね50歳～65歳の市民 ◆実施期間：平成25年10月～平成25年12月 ◆実施回数：12回 ◆参加者：延べ67人 				
(2)	高齢者運動教室	通年	健康増進センター	指定管理事業	
				775,320	775,320
	<p>①いずみ楽しく運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：満80歳以上の市民、体力に自信のない満65歳以上の市民 ◆実施回数：38回（8回×2コース×1期、10回×1コース×2期、12回×1コース×1期） ◆参加者：101人（延べ832人） <p>②いずみ元気あっぷ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：満60歳以上の市民 ◆実施回数：102回（10回×3コース×1期、9回×3コース×1期、8回×3コース×1期、7回×3コース×1期） ◆参加者：264人（延べ1895人） <p>③シニアステップアップ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：概ね60歳以上の市民 ◆実施回数：50回 ◆参加者：1,965人 				
④ 生活習慣病予防・改善講座					
(1)	栄養講座	年3期	健康増進センター	指定管理事業	
				212,297	212,297
	<p>生活習慣病を予防する食生活について、栄養バランスの整え方、減塩方法等を講話と調理実習により啓発した。</p> <p>①「ごはんde健康セミナー～塩加減のいいかげん編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：平成25年4月20日 ◆参加者：14名 <p>②「ごはんde健康セミナー～賢くあぶらをとろう！減る脂^{ヘルシー}編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：平成25年12月14日・15日 ◆参加人数：28名 <p>③「ごはんde健康セミナー～楽チンおやつ編～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象者：障害者及び支援者 ◆実施日：平成26年3月20日 ◆参加人数：14名 				
(2)	関節痛予防教室	通年	健康増進センター	指定管理事業	
				※1	※1
	<p>QOLに大きく影響を及ぼす可能性のある関節痛の予防を目的に運動教室を実施した。</p> <p>①ロコモティブシンドローム予防教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：6回 ◆参加者：44人（延べ121人） <p>②腰痛予防教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：3回 ◆参加者：22人（延べ55人） <p>③膝痛予防教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：3回 ◆参加者：28人（延べ79人） 				

(3)	高血圧予防教室	年1期	健康増進センター	指定管理事業	
				※1	※1
<p>高血圧を予防するための知識を習得し、生活習慣を改善する実践への動機づけを行った。</p> <p>◆実施日：平成26年3月13日・20日・27日</p> <p>◆参加者：25人（延べ68人）</p>					
<p>㊦ 障害者健康づくり教室</p> <p>健康づくり運動教室は拠点型（太白区、青葉区、泉区 2ヶ所）と施設型（就労支援施設B・生活介護事業所 1ヶ所、支援学校 1ヶ所）を展開するとともに、障害者健康づくり運動支援者養成研修（人材養成事業）修了者を支援者として活用した。</p>					
(1)	地域拠点型教室	通年	—	指定管理事業	
				296,537	296,537
<p>①個人対象教室</p> <p>◆対象者：16歳以上の障害者で運動可能な方</p> <p>◆実施回数：4教室 計160回</p> <p>◆参加者：51人（延べ1,274人）</p> <p>②団体対象教室</p> <p>◆対象者：障害のある方々の活動団体、障害者施設等</p> <p>◆実施回数：9団体 計25回</p> <p>◆参加者：延べ255人</p>					
(2)	施設支援型教室	通年	—	指定管理事業	
				※2	※2
<p>◆対象者：障害者施設通所者、支援学校生徒</p> <p>◆実施回数：2施設 計25回</p> <p>◆参加者：57人（延べ496人）</p>					

※1「㊦(1)栄養講座」との共通予算

※2「㊦(1)地域拠点型教室」との共通予算

2 運動支援者・指導者の人材養成

障害者の健康増進、高齢者の介護予防を支援するために必要な運動に関する知識・技術・実践力の習得、支援者・指導者の養成を目的とした研修会を開催した。

㊦ 介護予防自主グループ支援事業	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			377,650	377,650
<p>介護保険地域支援事業として、区保健福祉センター及び地域包括支援センターと協働し、介護予防運動サポーター養成研修を実施し、地域住民が自主的に介護予防に取り組むグループ（介護予防自主グループ）の立ち上げ（11グループ）を支援した。また、既存の自主グループ（138グループ）の活動支援として、補充サポーター研修、スキルアップ研修を実施した。</p> <p>①新規サポーター養成事業</p> <p>◆実施回数：5区及び1支所 計49回</p> <p>◆参加者：延べ543人</p> <p>②追加サポーター養成研修事業</p> <p>◆実施回数：5区及び1支所 計10回（太白区と泉区以外は①と合同）</p> <p>◆参加者：延べ557人</p> <p>③スキルアップ研修</p> <p>◆実施回数：青葉区除く4区及び2支所 計39回</p> <p>◆参加者：延べ1,087人</p> <p>④「杜の都のおトク体操」の普及啓発（CD配布・資料配布）</p> <p>◆件数：介護予防自主グループ 7件</p> <p>⑤「キュッと体操」の普及啓発（リーフレット作成、配布）</p> <p>◆配布先：地域包括支援センター、介護予防自主グループ、地域高齢者</p> <p>◆配布部数：6,141枚</p>				

① 介護予防支援者向け支援	通年	市民センター等	自主事業	
			50,000	437,926
<p>仙台市全体の介護予防の推進のため、地域で活動するサポーターを対象としたスキルアップ研修会やツールの開発や情報の提供を行うとともに、地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援した。</p> <p>①介護予防支援者研修会 ◆実施時期：平成25年9月・11月 ◆対象：介護予防の運動支援者 ◆実施回数：2回 ◆参加者：100人</p> <p>②情報とツール提供と機器の貸出 ◆内 容：・資料提供 25件 1,770部（再掲 キュッと体操 480部） ・機材・用具貸出 3件 ・おトク体操DVD貸出 5件 ・おトク体操CD販売 16件</p>				
⑦ 障害者運動サポーター養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			68,500	68,500
<p>①養成研修会 ◆実施期間：平成25年6月～7月 ◆対象：ウェルネスホープ会員、障害者スポーツ協議会会員、泉区ボランティア（個人・団体） ◆実習内容：障害者健康づくり支援の方法（講話と実技） ◆実施回数：6回（3回×2コース） ◆参加者：延べ47人</p> <p>②サポーター活用 ◆対象：障害者運動サポーター ◆実習内容：障害者健康づくり運動教室 ◆実施回数：121回 ◆参加者：延べ346人</p>				
⑤ 健康づくり運動サポーター養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※	※
<p>①スキルアップ研修会 ◆実施時期：平成26年2月 ◆対象：健康づくり運動サポーター ◆実施内容：キュッと体操（講話と実技） ◆実施回数：1回 ◆参加者：9人</p> <p>②サポーター活用 ◆対象：健康づくり運動サポーター ◆実施内容：高齢者運動教室 ◆実施回数：28回 ◆参加者：延べ61人</p> <p>③自主活動支援 ◆実施内容：講師派遣、連絡、調整、会場支援、役員会 ◆実施回数：20回（自主研修、役員会、発表会支援） ◆参加者：延べ288人</p>				
④ 指導者研修会	通年	仙台市内各所	指定管理事業	
			※	※
<p>①健康づくり指導者研修会（日本健康指導士会宮城県支部との共催） ◆実施時期：平成26年2月 ◆対象：健康運動指導士、健康運動実践指導者、健康づくりの活動をされている方 ◆参加者：27人</p> <p>②体の健康教室（泉社会福祉センターとの共催） ◆実施期間：平成25年4月～10月 ◆対象：楽習教室参加者およびボランティア ◆実施回数：12回</p>				

◆参加者：延べ114人（支援者16人）
③高齢者運動教室（元気あっぷ運動教室）講師研修会
◆実施時期：平成26年1月
◆対象：高齢者運動教室担当者
◆参加者：27人
④大和電設工業企業内体力測定担当者向け研修
◆実施時期：平成25年8月
◆対象：体力測定担当者
◆参加者：10人
⑤青葉区スポーツ推進員対象研修会
◆実施時期：平成25年9月
◆対象：スポーツ推進員
◆実施回数：3回
◆参加者：延べ80人
⑥泉区レクリエーション協会研修会
◆実施時期：平成25年10月
◆対象：レクリエーション協会指導者
◆参加者：13人

※「⑦障害者運動サポーター養成研修会」との共通予算

3 健康づくりに関する相談・支援

生活習慣病の発症リスクが高い人や障害者、高齢者が主体的に継続して健康づくりに取り組むことができるように、生活習慣や運動に関する相談・支援を行った。

⑦ 特定保健指導事業	随時	健康増進センター	指定管理事業	
			0	0
職域保険者からの依頼に応じた特定保健指導（積極的支援業務）の実施を計画した。				
◆対象：積極的支援対象者で指導を希望する者				
◆件数：0件				
① 調査・研究・開発				
(1) 調査・研究・開発 (健康づくりプログラム参加者対象)	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			※1	※1
①健康づくり支援プラン参加者追跡調査 健康づくり支援プラン参加者の目標達成度について半年後の結果をふまえ分析を行い、今後のプログラム開発に繋げた。				
②講座プログラム、ツール等の開発 企業と共同し、四季に応じた栄養バランスメニュー“ヘルシーランチプレート”を開発した。				
(2) 調査・研究・開発 (障害者対象)	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			※2	※2
①障害者の健康づくり援助法の開発 ◆実施内容：・運動実施時における援助法の開発 ・体力測定における援助法の開発				
②障害者の運動プログラム・体力測定方法・ツールの開発 ◆実施内容：・運動プログラムの開発 ・体力測定方法の調査・試行と測定値の蓄積				
⑦ ネットワーク事業	通年	区役所等	指定管理事業	
			※2	※2
①障害者健康づくり情報収集・ネットワーク ◆実施内容：・各区ネットワーク会議等への参加 51回 ・障害者の健康づくり普及促進検討委員会（国立障害者リハビリテーション支援センター主催） 1回				

<p>②関連機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施内容：・ 障害者総合支援センター呼吸健康教室 18回 延べ112人 ・ 精神保健総合支援センターデイケア、リワーク支援等 5回 延べ62人 ・ 第15回アダプテッドスポーツ合同大会への参加 ・ 泉社会福祉センター祭りへの参加 ・ メンタルヘルスネットワーク in 仙台スポーツフェスティバルへの参加 <p>③三所連携事業</p> <p>三所イベント（いず☆ちゅう健康祭）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成25年11月16日 ◆来館者：延べ400名 				
⑤ 健康づくり支援プラン事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			4,179,855	4,179,855
<p>健康度測定（4コース）を実施するとともに、その結果に基づいた健康づくり支援プランの作成や継続的な健康づくりの支援及び事後評価を行った。また、支援プラン作成者を対象に、健康づくりの継続支援を目的とした講座も実施した。</p> <p>①健康づくり支援プラン作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日数：77日 ◆実施内容：・ 総合コース 58人 ・ 簡易コース 109人（障害者46人、高齢者10人、一般53人） ・ 身体活動コース 85人（障害者44人、高齢者27人、一般14人） ・ 食生活コース 7人（障害者1人、高齢者4人、一般2人） <p>②継続支援講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日数：151日 ◆利用者：述べ1,309人 				
⑥ 運動自主グループ活動支援事業	通年	市民センター等	自主事業	
			260,820	※3
<p>地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：21グループ（会員 653人） ◆実施内容：・ 情報提供（おトク通信）3回 21グループ ・ 世話人会 1回 16グループ（34人） ・ 活動紹介会支援 4回 4グループ（紹介件数 2件） ・ 運動用具の取次ぎ 2回 561件 ・ 運動指導及び健康講話 3回 3グループ（70人） ・ 巡回支援 19回 19グループ（514人） ・ キュッと体操リーフレット配布 1回 21グループ ・ 排泄に関するアンケート実施 1回 21グループ 				
⑦ 介護予防プログラム強化事業	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			8,652	8,652
<p>仙台市が民間事業者に委託実施する通所型介護予防事業における運動器の機能向上プログラムについて、提供するサービスの質の確保及び向上を図ることを目的として、介護予防事業者研修会・訪問指導・プレ教室を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施期間：平成25年8月～平成26年3月 ◆実施内容：・ 介護予防事業者研修会 2回 延べ136人 ・ 通所型介護予防事業者訪問指導 5事業者 ・ 介護予防プレ教室 3回 7人（延べ19人） 				
⑧ 障害者健康づくり支援事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※2	※2
<ul style="list-style-type: none"> ◆対象：平成22～24年度健康づくり運動教室対象施設 ◆実施内容：・ 運動実技及び栄養講話 2施設 計8回 延べ120人 ・ 電話等による状況確認 1施設 				

※1「1④生活習慣病予防・改善講座」との共通予算

※2「1⑧障害者健康づくり教室」との共通予算

※3「2④介護予防支援者向け支援」との共通経費

4 活動の発表の機会の提供

日頃の健康づくりや介護予防に関する活動の継続支援、活動意欲の喚起を図ることを目的に、発表機会の提供を行った。また、世代間交流を通じて介護予防への理解を広げた。

㉞ 仙台市高齢者生きがい健康祭 はつらつシニア発表会	年1回	仙台市体育館	自主事業	
			188,700	430,387
<p>生きがい健康づくりの一環として、地域の市民センターや体育館で各種ダンス等の活動を行っているグループに対し発表の場を提供した。また、仙台市高齢者生きがい健康祭の交流部門として、幅広い年代層の市民に生きがいと健康づくりの啓発を行った。企画及び運営については、健康づくりサポーターと協働で実施した。</p> <p>◆開催日：平成25年9月28日 ◆対象：60歳以上の高齢者を含む、定期的に活動を行っているグループ ◆参加者：25グループ 951人 ◆発表者：13演技 591人 ◆特別出演団体：3グループ 37人</p>				

5 地域展開・普及啓発

地域や企業、障害者団体等の依頼に応じた職員派遣、教室開催等を通じて、生活習慣病の予防・改善、障害者の健康増進、高齢者の介護予防の重要性の普及啓発等を行った。

㉞ 介護予防地域づくり支援事業 (地域啓発事業)	通年	仙台市内	自主事業	
			0	※1
<p>介護予防の地域づくり支援を目的として、介護予防体操の普及や介護予防出前講座による地域啓発を実施した。</p> <p>①介護予防体操の普及 ②出前講座 ◆実施回数：19回 ◆利用者：延べ734人</p>				
㉟ 被災者向け介護予防運動教室事業	通年	—	受託事業	
			91,754	91,754
<p>東日本大震災で被災した市民の健康づくり、介護予防支援を目的とし、運動をはじめとした震災後の健康づくりの啓発や地域に出向いての支援を行った。</p> <p>①仮設住宅介護予防健康づくり教室 ◆実施回数：泉区除く4区（11ヶ所）計152回 ◆参加者：延べ1,449人 ②ツールの作成・配布 ◆実施内容：リーフレットの配布70部 ③地域ボランティア（運動）への活動支援 ◆実施回数：5サークル計12回 ◆参加者：延べ27人 ④健康運動支援ネットワークの構築 ・被災地健康運動情報ネットワーク仙台みやぎ（UNDA）の事務局として会議を4回開催 ・若林区復興の輪ミーティング（支援者交流会）への参加</p>				
㉞ 地域出前講座	通年	仙台市内	指定管理事業	
			※2	※2
<p>市民や市民組織の自主的な健康づくり活動を支援することで市民の健康づくり行動を支援し、健康づくりの普及・啓発を行うことを目的に実施した。</p> <p>①地域啓発出前講座 職場や地域の健康づくり啓発・支援することを目的に講師派遣を実施 ◆実施回数：25回 ◆参加者：1,106人</p>				

②出前カフェ ◆実施日：平成25年7月18日 ◆内容：栄養講話、食事バランスガイドに沿った弁当の体験食 ◆実施回数：1件 ◆参加者：22人 ③障害者団体出前講座 ◆対象者：各種障害者団体 ◆実施回数：13件 ◆参加者：延べ398人

※1「2④介護予防支援者向け支援」との共通経費

※2「1④生活習慣病予防・改善講座」及び「1⑦障害者健康づくり教室」との共通予算

6 仙台市健康増進センターの管理運営

上記1～5の公益目的事業を実施するにあたっての拠点施設となる仙台市健康増進センターを良好な状態に保てるよう維持管理を行った。

⑦ 施設運営事業	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			54,744,801	54,744,801
施設・設備の管理業務等を行った。				

公3 高齢者等の介護に関する研修、相談及び情報提供を行う事業	収益	44,081,609
	費用	44,173,783
	人件費	29,734,941
	物件費	14,438,842

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 介護講座の開催

家庭で実際に介護をしている方や市民を対象に、介護に必要な知識や技術の習得を目的とした介護講座を開催した。

⑦ 市民向け介護講座	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			7,507,394	7,507,394
①知って役立つ福祉用具講座 ◆内容：福祉用具展示室を利用し、機器の特性や使い方を学ぶ講座 ◆実施回数：2回 ◆参加者：31人 ②介護1日講座 ◆内容：介護実習等を通して、介護の基本的な知識・技術を1日で学ぶ講座 ◆実施回数：6回 ◆参加者：280人 ③介護ライター講座 ◆内容：日中の受講が難しい市民を対象とした、介護の知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：150人 ④土曜介護講座 ◆内容：平日の受講が難しい市民を対象とした、介護の知識・技術を学ぶ講座				

◆実施回数：3回			
◆参加者：163人			
⑤サラリーマン介護講座			
◆内容：働き盛りの方を対象とした、介護の知識・技術を学ぶ講座			
◆実施回数：3回			
◆参加者：150人			
⑥地域介護講座			
◆内容：市民センターと共同で開催する、介護の知識・技術を学ぶ講座			
◆実施回数：3回			
◆参加者：135人			
⑦認知症を理解する			
◆内容：認知症を理解し、医学的な知識や社会資源の活用、地域での支援を学ぶ講座			
◆実施回数：4回			
◆参加者：312人			
⑧テーマ別介護講座			
◆内容：テーマ毎に介護についての考え方や介護の知識・技術を学ぶ講座			
◆実施回数：8回			
◆参加者：430人			
⑨ターミナルケアを学ぶ			
◆内容：看取りについての理解を深め、その支援等を学ぶ講座			
◆実施回数：2回			
◆参加者：189人			
⑩学校向け介護体験講座			
◆内容：高齢者、障害者、認知症の方への理解を深めたいと考えている小学校・中学校・高校に出張で行なう講座（高齢者疑似体験、車いす体験、認知症の方との接し方）			
◆実施回数：9回（7校）			
◆参加者：796人			
⑪福祉用具体験講座			
◆内容：10人以上の希望する団体を対象に行なう、福祉用具の選び方・使い方等を学ぶ講座			
◆実施団体：4団体			
◆参加者：173人			
① 介護の日記念行事	年2回	シルバーセンター	指定管理事業
			※ ※
「福祉用具の日」記念イベント・「介護の日」記念行事			
◆内容：10月1日の「福祉用具の日」・11月11日の「介護の日」を記念して行なう、セミナー・講演会の開催、福祉用具の特別展示			
◆実施回数：各1回			
◆参加者：883人			

※「⑦市民向け介護講座」との共通予算

2 介護職の人材養成

介護職を対象に、認知症高齢者をはじめとした要介護者の介護に必要な知識や技術の習得・向上、将来の介護職養成を目的とした研修を開催した。

⑦ 認知症介護研修	通年	シルバーセンター	受託事業	
			5,000,832	5,000,832
介護職員等を対象に、認知症高齢者を介護するために必要な知識や技術の習得・向上を目的とした研修を開催した。				
①認知症介護実践者研修				
認知症高齢者の介護に必要な知識・技術を習得し、介護現場で実践能力を発揮できる人材を養成した。				
◆内容：講義演習5日、外部実習1日、職場実習4週間、報告会1日				
◆対象：実務経験2年以上の市内介護保険施設・事業者等に従事する介護職員等				

<ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：4回 ◆参加者：229人 <p>②認知症介護実践リーダー研修</p> <p>介護現場の実践リーダーとして、チームケアを推進し、認知症介護の理念を介護現場で展開できる人材を養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講義演習7日、外部実習4日、職場実習4週間、報告会1日 ◆対 象：実務経験5年以上の市内介護保険施設・事業者等に従事する介護職員等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：35人 				
① 認知症対応型サービス事業 管理者研修	年2回	シルバーセンター	受託事業	
			※1	※1
<p>認知症の基本理念・基礎知識を習得した管理者として予定される者に、総括的に事業所を管理運営できる力を養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：地域密着型サービス事業所の管理者または管理者に就任予定の介護職員等 ◆実施回数：2回 ◆参加者：41人 				
⑦ キャラバン・メイト養成研修	年1回	シルバーセンター	受託事業	
			※1	※1
<p>認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトを養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：認知症の症状・予防、認知症の人と接するときの心構え、認知症サポーター養成講座の運営方法等 ◆対 象：地域包括支援センター職員、認知症介護実践リーダー研修等を修了した者 ◆実施回数：1回 ◆参加者：48人 				
⑤ 難病患者等ホームヘルパー養成研修	年1回	シルバーセンター	受託事業	
			135,948	135,948
<p>難病患者等に、より適切なホームヘルプサービスを提供できるホームヘルパーを養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：難病の症状やケアに関する医学知識、医療・保険・福祉制度、本人の心理、家族の理解 ◆対 象：難病患者等のホームヘルプ事業に従事している介護職員または今後従事予定の介護職員 ◆実施回数：1回 ◆参加者：49人 				
④ 介護職スキルアップ研修	年11回	シルバーセンター	自主事業	
			1,438,000	1,794,668
<p>介護業務に必要な知識・技術の習得及び意識の高揚を図り、介護職としての資質向上を図るための研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：介護技術実習、精神疾患の理解と対応、認知症の理解と対応、ターミナルケア等 ◆対 象：市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：11回 ◆参加者：719人 				
⑥ 介護福祉士国家試験 事前実技試験講習会	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			256,000	※2
<p>介護福祉士国家試験実技試験に必要な知識・技術を身につけ、介護福祉士の育成に資するための講習会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：実技試験の模範実技、実習・解説等 ◆対 象：筆記試験を受験した方 ◆実施回数：1回（2日間） ◆参加者：32人 				

※1「⑦認知症介護研修」との共通予算

※2「④介護職スキルアップ研修」との共通経費

3 介護に関する相談、情報提供

高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、在宅介護や福祉用具、高齢者の保健福祉サービス等に関する相談、情報提供を行った。

⑦ 介護に関する相談対応	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
①介護に関する相談 要介護者やその家族等を支援するために、福祉用具や介護に関する相談に対応した。 ◆相談日：シルバーセンター休館日を除く毎日 ◆相談方法：電話、来所 ◆相談件数：1,900件（電話176件、来所1,724件） ◆内容別件数：5,159件（福祉用具3,930件、介護74件、住宅66件、制度288件、研修16件、就業8件、資格24件、その他753件）				
⑧ 情報提供	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
①福祉用具の展示 ◆常設展示：ベッド、床ずれ予防関連用品、排泄用品、生活自助具、車いす等444点 ◆特別展示：11月11日の「介護の日」を記念した福祉用具の特別展示（認知症関連機器等） ◆利用者：5,973人 ②図書等の閲覧・貸出 介護、福祉用具、保健福祉サービス等に関する情報を提供するほか、図書・ビデオ・DVDの閲覧・貸出を行った。 ◆閲覧件数：図書 385件・ビデオ 4件・DVD 100件 ◆貸出件数：図書 92件・ビデオ 3件・DVD 49件 ◆保有数：図書1,143冊・ビデオ93本・DVD 60本（平成26年3月31日現在）				

※「1⑦市民向け介護講座」との共通予算

4 地域展開・普及啓発

学校、企業、町内会等の団体からの依頼に応じた講師派遣、講座の企画・実施を通じて、認知症への理解を深めるとともに、介護に必要な知識・技術の普及啓発を行った。

⑦ 認知症サポーター養成講座 事務局運営	随時	市内各所	受託事業	
			※1	※1
認知症についての正しい知識普及、認知症の人や家族の応援、地域における見守り・理解者となる認知症サポーターの養成を目的に、講座開催を希望する学校、企業等からの依頼に応じて、養成研修を修了したキャラバン・メイトの派遣や教材手配を行った。 ◆実施回数：年161回 ◆参加者：6,306人				
⑧ 職域等向け介護研修	随時	—	自主事業	
			32,340	※2
介護に必要な知識・技術の習得を目的に、職域等（企業、商店組織、介護サービス事業者等）からの希望に応じた研修を企画・開催した。 ◆実施回数：2回 ◆参加者：118人				

※1「2⑦認知症介護研修」との共通予算

※2「2⑧介護職スキルアップ研修」との共通経費

公4 要介護認定及び障害程度区分認定に係る認定調査を行う事業	収益	331,786,984
	費用	332,361,984
	人件費	285,743,370
	物件費	46,618,614

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

㉞ 要介護認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			45,271,208	45,271,208

仙台市及び他市町村等から委託を受け、介護保険法及び生活保護法に基づく介護サービスの受給要件となる要介護認定のための訪問調査と介護認定調査票の作成を行った。

①仙台市

ア) 介護保険法に基づく要介護（要支援）認定調査

◆受理件数：38,834件（対前年度 925件増）

◆実施件数：38,002件（対前年度 1,195件増）

イ) 生活保護法に基づく介護扶助決定のための訪問調査

◆受理件数：301件（対前年度 8件減）

◆実施件数：293件（対前年度 14件減）

②他市町村

◆受理件数：849件（対前年度 58件増）

◆実施件数：811件（対前年度 47件増）

㉟ 障害程度区分認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			1,347,406	1,347,406

仙台市から委託を受け、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの受給要件となる障害程度区分認定のための訪問調査を行った。

◆受理件数：1,176件（対前年度 896件減）

◆実施件数：1,158件（対前年度 931件減）

【収益事業】

収1 仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	75,467,375
	費用	75,467,375
	人件費	17,143,244
	物件費	58,324,131

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

㉞ ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供 センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			58,324,131	58,324,131

①ホール・研修室等の貸出

◆貸出日数：343日

◆対象：福祉団体及び福祉目的以外の催事

◆利用状況：

施設名	利用件数 (対前年度)	利用人数 (対前年度)
交流ホール	147 件 (28 件減)	22,122 人 (6,605 人減)
第1研修室	93 件 (15 件減)	8,035 人 (1,182 人減)
第2研修室	113 件 (9 件減)	5,921 人 (828 人減)
第3研修室	410 件 (4 件増)	4,380 人 (209 人増)
和室	373 件 (29 件増)	4,228 人 (159 人減)
会議室	461 件 (19 件減)	4,157 人 (513 人減)
合計	1,597 件 (38 件減)	48,843 人 (9,078 人減)

②温水プール・浴室・サウナの利用提供

◆貸出日数：331日

◆対象：60歳以上の高齢者及び障害者以外の方

◆利用者：4,969人（前年度比較 1,434人増）

③センターの維持管理業務

◆内容：市民が安全に利用できるよう、センターを良好な状態に維持管理した。

収2	生活習慣病予防・改善講座及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	41,996,777
		費用	41,920,116
		人件費	21,046,260
		物件費	20,873,856

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 生活習慣病の予防・改善に関する講座

⑦	健康づくり推進事業	通年	健康増進センター	自主事業	
				349,200	272,539
健康度測定受診者及び健康づくり講座参加者について、身体状況把握、効果測定等を目的とし、尿・血液検査を行った。また、身体活動量の目安把握のため、歩数計を配付した。 ◆血液検査：65人 ◆歩数計配布：158人					
⑧	生活習慣病予防事業	通年	健康増進センター	指定管理事業	
				177,613	177,613
①メタボリックシンドローム予防教室 働き盛りの世代を中心に、生活習慣の見直し・改善に取り組み、メタボリックシンドローム予備軍の減少、適正体重者の増加を目指した。さらに早い段階で生活改善を促し、将来の生活習慣病予防を図り実施した。 7)メタボリックシンドローム改善講座 ◆実施期間：平成25年10月16日～平成26年2月28日 ◆実施回数：13回 ◆参加者：延べ120人 8)新入社員の生活習慣病予防講座 ◆実施日：平成25年4月17日、10月1日 ◆実施回数：2回 ◆参加者：25人 ②ヘルスアップセミナー 健康づくりに必要な知識を習得し生活習慣を振り返ることで、自身の問題点に気づき、生活習慣改善につなげることを目的に幅広い世代向けのセミナーを実施した。また、セミナー参加者対象にフォロー					

コースを設けて継続支援を行った。

ア) ヘルスアップセミナー

◆実施回数：9回

◆参加者：158人

イ) ヘルスアップセミナーフォローコース

◆実施回数：3回

◆参加者：27人

2 公益目的事業以外に係る仙台市健康増進センターの管理運営

⑦ 施設利用事業	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			20,423,704	20,423,704
健康づくりの場を提供し、市民の健康づくりを支援した。 ①健康情報の提供 ②施設利用 ◆対象：16歳以上で運動可能な市民 ◆実施回数：128回 ◆利用者：4,533人				
⑧ 施設運営事業	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			※	※
施設・設備の管理業務等を行った。				

※「⑦施設利用事業」との共通予算